

当社が開発・製品化した「落下衝撃吸収性能評価装置」が 公園等の安全管理用の機器として正式に採用されました

マイクロストーン株式会社

開発経緯

(一社)日本公園施設業協会(東京都)から、「公園遊具からの落下による重大な事故を防ぐため、遊具設置面の衝撃緩和状態を現場で簡単に測定できる装置を開発して欲しい。」との声を受け、平成16年より、長野県工業技術総合センター、信州大学工学部、(公財)長野県テクノ財団などの協力のもと開発を進めて来ました。平成19年に、現場でだれでも簡単に公園等の遊具設置周辺の衝撃緩和特性を測定できる、ポータブル型の「落下衝撃吸収性能評価装置」を製品化し、協会会員企業によるフィールド試験を実施してまいりました。

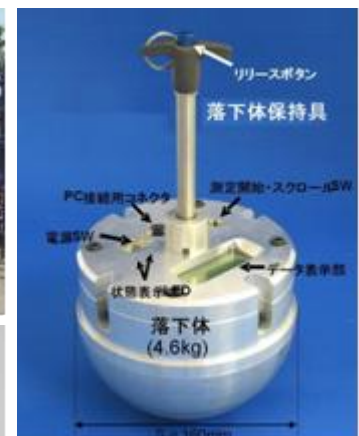
このたび国土交通省が「都市公園に関する遊具の安全確保に関する指針」を改定し、これに併せて協会でも、「遊具の安全に関する規準」を見直しました。その中で「遊具の設置面の衝撃吸収性能に関する事項」において、当社の衝撃測定器での測定が認められ、会員企業での利用が始まりました。

測定器の特徴

米国材料試験協会の試験規格
ASTM F1292-04 にほぼ準拠。

従来は、落下体、センサ、計測装置、計算装置、表示装置などの高度な装置が別々に必要で、その取り扱いや試験方法には、専門的な知識が必要でした。

開発した装置は、独自開発した「3軸加速度センサ」及び各装置を一つにまとめ、ポータブルで取り扱いも簡単になりました。



- 上 : 開発したポータブル型測定器
- 左上 : 測定の様子
- 左下 : 独自開発した3軸加速度センサ

使い方

- ①電源を入れ、リリースピンを差し込む。
- ②試験したい高さに合わせる。
- ③測定開始 SW を押し、測定状態にする。
- ④リリースボタンを押し、装置を落下させる。
- ⑤測定値(最大加速度(g-max 値)、HIC(頭部損傷基準)値、落下高さ)が表示される。
- ⑥必要に応じてデータをパソコンに取り込む。

・販売ルート : (一社)日本公園施設業協会

製品に関するお問い合わせ

マイクロストーン株式会社

〒385-0007
長野県佐久市新子田 1934
TEL 0267-66-0388
<http://www.microstone.co.jp/>